

## 名古屋教職課程センター室の紹介

岡 田 圭 二 (経済学部准教授)

愛知大学名古屋校舎においても、豊橋校舎と同じく、教職課程センターが設置された。教職課程センターの機能・役割として①養成(教員免許取得を中心とする)、②連携(教育委員会や中学・高等学校との連携)、③研修(教員免許状更新講習の企画・運営など)などに取り組んでいる

またセンター室は、①図書、資料の整備、②教員養成、採用に関わる資料の収集、③教職に関する相談、④、卒業生名簿の作成、連携などに取り組んでいる。その実例として、内外教育、教育新聞などを購読し、それらを学生に提供している(表1参照)。

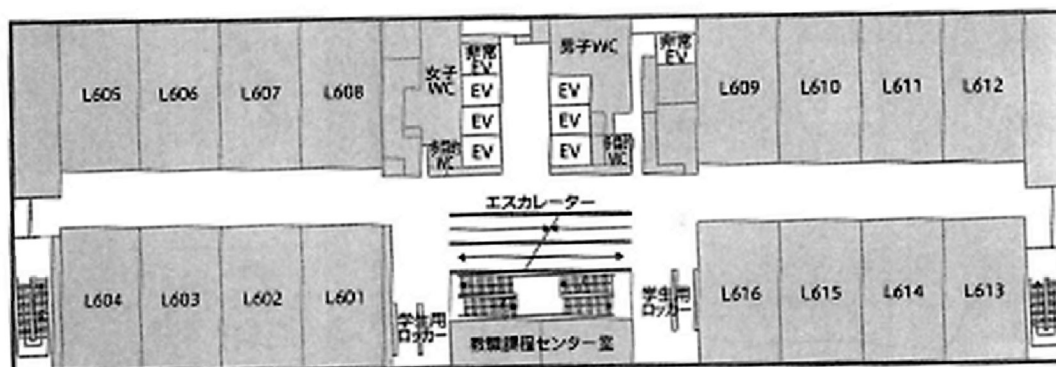
また利用可能な用具等としてパーソナル・コンピュータが2台、ピアノが1台を設置してある。開室は、月曜日から金曜日の午前9時から午後5時までである。施設の俯瞰図は、図1の通りであり、図2に室内の様子を写した写真を掲載した。

表1. 閲覧可能な新聞、雑誌、各種資料の一覧表(2012年11月5日調べ)

---

内外教育(時事通信社)
教育新聞(教育新聞社)
各都道府県の過去問
教育実習の記録
(過去の学生の体験記、報告書)
小学校、中学校、高等学校の教科書、および問題集
小学校、中学校の学習指導要領、および解説
雑誌「教職課程」
雑誌「教員養成セミナー」

---



注. 図中央の下部に教職課程センター室の記載有り。中央部分で2つの部屋に仕切っている。左の部屋は学生が主に利用する。右の部屋は事務室となっている。この図1は、名古屋校舎のフロアガイド・パンフレットより転載した。

図1. 名古屋校舎講義棟6階 名古屋教職課程センター室配置図 (2012年11月現在)



注. 左側にパソコン2台、正面奥にピアノ、右側に定期刊行物、教科書等の棚が見える。

図2. 名古屋教職課程センター室内 (図2の左側の部屋 (学生が主に利用する部屋))